# ことわざ・慣用句 体の言葉の慣用句（16問）　版L

なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　日づけ：＿＿＿＿＿＿

（　）に体の一部をあらわす言葉を入れて、意味に合う慣用句にしましょう。

(1) （　）が棒になる：たくさん歩いたり立ったりして、とてもつかれること

(2) （　）の荷が下りる：責任や心配ごとがなくなって、ほっとすること

(3) （　）に汗をにぎる：どうなるか気になって、はらはらするようす

(4) （　）をかかえる：どうしたらよいか分からず、とても困ること

(5) （　）に火がつく：物事がさしせまって、あわてること

(6) （　）をみがく：技術がよくなるように、練習すること

(7) （　）をくくる：どうなってもいいと、かくごを決めること

(8) （　）が上がらない：お世話になったりして、相手に強く出られないこと

(9) （　）も足も出ない：どうすることもできないこと

(10) （　）に余る：ひどくて、だまって見ていられないこと

(11) （　）をすます：注意して、よく聞こうとすること

(12) （　）が高い：とくいになっているようす

(13) （　）をかしげる：ふしぎに思ったり、うたがったりすること

(14) （　）をつぶる：悪いところを見なかったことにして、とがめないこと

(15) （　）がかたい：ひみつなどを、むやみに人に話さないこと

(16) （　）を引っ張る：人のじゃまをして、うまくいかないようにすること



# ことわざ・慣用句 体の言葉の慣用句（16問）　版Lの答え

※ ひらがなで書いても正解です。

（　）に体の一部をあらわす言葉を入れて、意味に合う慣用句にしましょう。

(1) （足）が棒になる：たくさん歩いたり立ったりして、とてもつかれること

(2) （肩）の荷が下りる：責任や心配ごとがなくなって、ほっとすること

(3) （手）に汗をにぎる：どうなるか気になって、はらはらするようす

(4) （頭）をかかえる：どうしたらよいか分からず、とても困ること

(5) （尻）に火がつく：物事がさしせまって、あわてること

(6) （腕）をみがく：技術がよくなるように、練習すること

(7) （腹）をくくる：どうなってもいいと、かくごを決めること

(8) （頭）が上がらない：お世話になったりして、相手に強く出られないこと

(9) （手）も足も出ない：どうすることもできないこと

(10) （目）に余る：ひどくて、だまって見ていられないこと

(11) （耳）をすます：注意して、よく聞こうとすること

(12) （鼻）が高い：とくいになっているようす

(13) （首）をかしげる：ふしぎに思ったり、うたがったりすること

(14) （目）をつぶる：悪いところを見なかったことにして、とがめないこと

(15) （口）がかたい：ひみつなどを、むやみに人に話さないこと

(16) （足）を引っ張る：人のじゃまをして、うまくいかないようにすること